

## 「プログラミン」による、小学校プログラミング教室

令和元年6月17日(金)、中央区立月島第三小学校(東京都)にて、小学校4年生を対象に「小学校向けプログラミング教室」開催されました。「未来の学びを考えるコミュニティ」の委員数名もこの教室にメンターとして参加しました。

### ○実施概要

日時：2回実施

① 6月17日(月) 10:45～12:20

② 6月17日(月) 13:40～15:10

対象学年：小学校第4学年

対象人数：35名程度(1クラス)

使用ツール：「[プログラミン](#)」(文部科学省)

実施場所：学校

環境：1人1台

### 使用教材



(参考) こども IT 体験 (小学校向け『プログラミング体験』)

[https://www.jsol.co.jp/company/programing\\_kids.html](https://www.jsol.co.jp/company/programing_kids.html)

メンター参加者からは「使用教材をもとにどこでつまずきやすいかを把握する等準備は必要だが、特別な知識は全く必要なかった。」「子どもたちと考えながら進めることで、プログラミング本来の楽しさに触れることができた。」「学校現場での貴重な体験を JISA 会員企業で働く皆様にも是非経験していただきたい。」等、意見があった。

また、学校現場は2020年度からの小学校プログラミング必修化に向けて JISA 会員企業の出張授業などが期待されていることがわかった。

○メンター参加者の感想

普段、客先での運用作業が中心のため、新鮮な体験でした。最初に小学4年生にプログラミングを教えると聞いたときはどうやって子供に教えるのか内容をイメージしづらかったのですが、資料をみて、また実際に参加してみて、処理を体系的に組み立て、順序をつけて実行するという流れをゲーム感覚で教えることで、子供も興味を持つし、良いプログラムだと感心しました。また子供の吸収力・理解力の速さ、積極性にも感心しました。

初めに、4年生ってこんなにできるんだ！と感心しました。みんなすごく真剣に取り組んでいて、うまくいったときの笑顔が可愛かったです。前で説明されている方の声が後ろの方に座っている子に少し届きにくいこともあったかも？と感じる場面もありましたが、壁面にスタッフが勢ぞろいしていたので特に問題はなかったかなと思います。最後に実施した自分でアレンジして作っていく時間がもう少し長いと子どもたちはもっと楽しめるのだろうなあと思いました。

(溝尾)